※学校数は、調査を実施した学校数、児童生徒数は、国語Aの児童生徒数を記載。以下同じ。

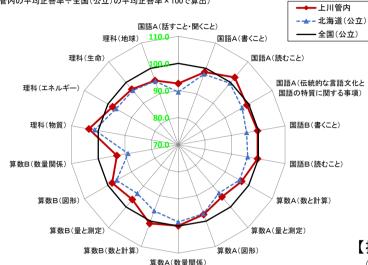
■上川管内小学校の状況(学校数:123校、児童数:4062人)

【上川管内の平均正答率】

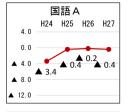
	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
上川	69.6	65.4	73.0	43.9	59.9
全国	70.0	65.4	75.2	45.0	60.8

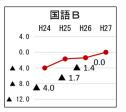
【教科全体の状況】

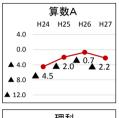
77、11 上 FT・20 1/7/06 教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したもの(管内の平均正答率 全国(公立)の平均正答率×100で算出)

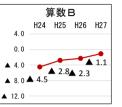


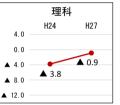
【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)

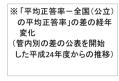






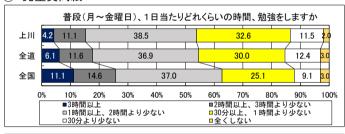


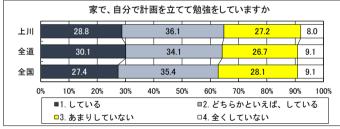




【家庭学習】

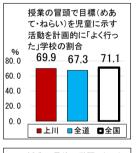
○ 児童質問紙

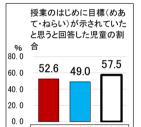




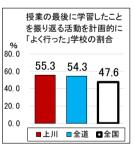
【指導方法】

○ 学校質問紙





○ 児童質問紙





【分析】

[国語A] 全国の平均正答率より0.4ポイント低く、平成26年度と比べると差が広がっているが、「読むこと」は全国を上回っている。 [国語B] 全国の平均正答率と同じである。 教科 〔算数A〕 全国の平均正答率より2.2ポイント低く、平成26年度と比べると差が広がっている。 〔算数B〕全国の平均正答率より1.1ポイント低いが、平成26年度と比べると改善しており、「数と計算」は全国を上回っている。 [理 科] 全国の平均正答率より0.9ポイント低いが、平成24年度と比べると改善しており、「物質」は全国を上回っている。 ○ 普段、1日当たり1時間以上勉強する児童の割合は、53.8%であり、全道と比べて0.8ポイント、全国と比べて8.9ポイント低い。 家庭学習 〇 家で、自分で計画を立てて勉強している児童の割合は、28.8%であり、全道と比べて1.3ポイント低く、全国と比べて1.4ポイント高 L١, 授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を児童に示す活動を計画的に「よく行った」学校の割合は、69.9%であるのに対し、授業のは じめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思うと回答した児童の割合は52.6%であり、17.3ポイントの差がある。 指導方法 授業の最後に、学習したことを振り返る活動を計画的に「よく行った」学校の割合は、55.3%であるのに対し、授業の最後に、学 習内容を振り返る活動をよく行っていたと思うと回答した児童の割合は36.6%であり、18.7ポイントの差がある。

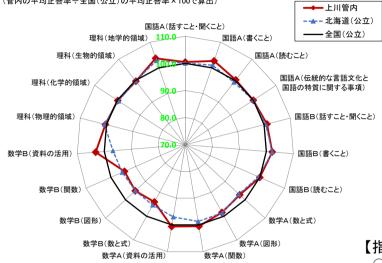
上川管内中学校の状況(学校数:64校、生徒数:3871人)

【上川管内の平均正答率】

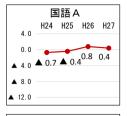
	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
上川	76.2	66.1	63.6	39.7	53.4
全国	75.8	65.8	64.4	41.6	53.0

【教科全体の状況】

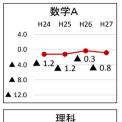
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したもの (管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

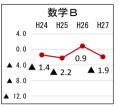


【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)

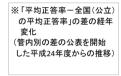






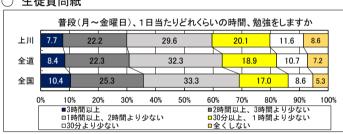


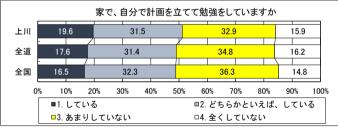




【家庭学習】

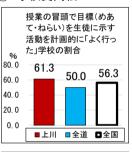
○ 生徒質問紙



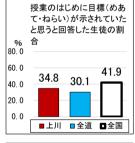


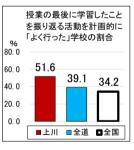
【指導方法】

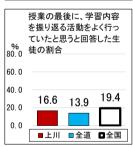
○ 学校質問紙







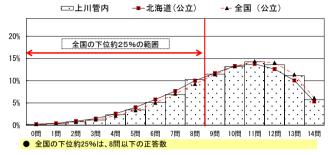




【分析】

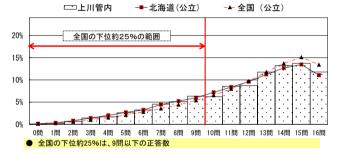
[国語A] 全国の平均正答率より0.4ポイント高く、全ての領域において全国を上回るか同じである。 [国語B] 全国の平均正答率より0.3ポイント高く、全ての領域において全国を上回るか同じである。 〔数学A〕 全国の平均正答率より0.8ポイント低く、平成26年度と比べると差が広がっているが、「関数」「資料の活用」は全国を上回っ 教科 ている。 〔数学B〕 全国の平均正答率より1.9ポイント低く、平成26年度と比べると差が広がっているが、「資料の活用」は全国を上回っている。 [理 科] 全国の平均正答率より0.4ポイント高く、「物理的領域」「地学的領域」は全国を上回っている。 ○ 普段、1日当たり1時間以上勉強する生徒の割合は、59.5%であり、全道と比べて3.5ポイント、全国と比べて9.5ポイント低い。 家庭学習 ○ 家で、自分で計画を立てて勉強している生徒の割合は、19.6%であり、全道と比べて2.0ポイント、全国と比べて3.1ポイント高い。 授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を生徒に示す活動を計画的に「よく行った」学校の割合は、61.3%であるのに対し、授業のは じめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思うと回答した生徒の割合は34.8%であり、26.5ポイントの差がある。 指導方法 授業の最後に、学習したことを振り返る活動を計画的に「よく行った」学校の割合は、51.6%であるのに対し、授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思うと回答した生徒の割合は16.6%であり、35.0ポイントの差がある。

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差	
上川管内	4, 062	9.7 / 14	69.6	10.0	2. 8	
北海道 (公立)	42, 068	9.5 / 14	68. 1	10.0	2. 9	
全国 (公立)	1.061.264	9.8 / 14	70. 0	10.0	2. 8	





	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差		
上川管内	4, 060	11.7 / 16	73.0	13. 0	3. 5		
北海道 (公立)	42, 065	11.6 / 16	72. 3	12. 0	3. 6		
全国(公立)	1, 061, 301	12.0 / 16	75. 2	13. 0	3. 4		

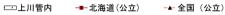


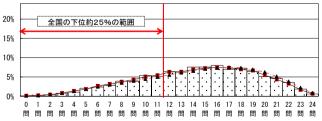
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合

■上川管内

40.0%			
30.0%	27.9% 23.7%	27.2% 25.6%	26.0% 21.7%
20.0%			(10.41)
10.0%	4.2 多い	1.6 多い	4.3 3/1
0.0%			
	H25	H26	H27
		4 100 I I man of I	

小学校理科						
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差	
上川管内	4, 062	14.4 / 24	59. 9	15. 0	4. 9	
北海道 (公立)	42, 049	14. 2 / 24	59.3	15. 0	4. 9	
全国 (公立)	1, 060, 792	14.6 / 24	60.8	15. 0	5. 0	



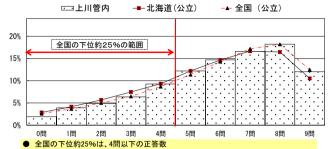


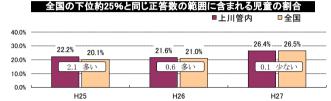
● 全国の下位約25%は、11問以下の正答数

		■上川管内 □全国
40.0%		
30.0%	28.8% 25.5%	27.9%27.4%
20.0%		
10.0%	3.3 多い	0.5 多い
0.0%		,
	H24	H27

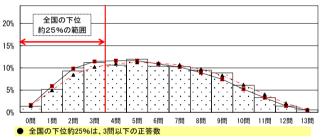
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合

	小学校国語B							
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差			
上川管内	4, 061	5.9 / 9	65. 4	6. 0	2. 3			
北海道 (公立)	42, 050	5.7 / 9	63. 0	6. 0	2. 4			
全国 (公立)	1, 061, 093	5.9 / 9	65. 4	6. 0	2. 4			

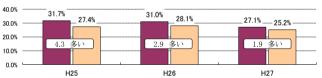




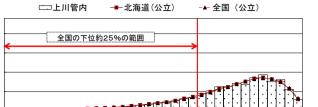
小学校算数B						
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差	
上川管内	4, 060	5. 7 / 13	43. 9	6. 0	2. 9	
北海道 (公立)	42, 041	5.5 / 13	42. 5	5. 0	2. 9	
全国 (公立)	1, 061, 063	5.9 / 13	45. 0	6. 0	3. 0	
	□□上川管内	北海道(4	\$立)	-▲- 全国	(公立)	



全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合 ■上川管内 ■全国



中学校国語 A 平均正答数 平均正答数 中央値 標準偏差 生徒数 25. 2 / 33 25. 0 / 33 上川管内 3, 871 76. 2 26. 0 40.966 北海道(公立) 75. 8 26 0 全国 (公立) 1, 016, 451 25.0 / 33 75.8 26.0



● 全国の下位約25%は、21間以下の正答数

20%

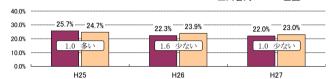
15%

10%

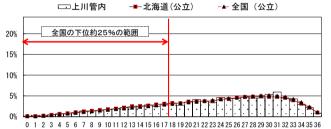
5%

0%

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合



	中学校数学A							
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差			
上川管内	3, 861	22.9 / 36	63.6	24. 0	8. 1			
北海道 (公立)	40, 965	22.7 / 36	63.0	24. 0	8. 1			
全国 (公立)	1, 016, 737	23. 2 / 36	64. 4	24. 0	8.0			



● 全国の下位約25%は、17問以下の正答数

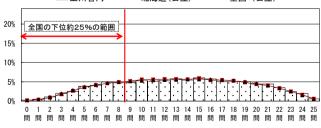
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合

■上川管内

-▲- 全国 (公立)

40.0%			
30.0%	27.5% 24.7%	24.7% 24.2%	26.0% 24.7%
20.0%	28 多い	0.5.多い	13 多い
10.0%	2.0 94	0.0 97	1.0 97
0.0%	H25	H26	H27

中学校理科							
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差		
上川管内	3, 861	13.3 / 25	53.4	13. 0	5.8		
北海道 (公立)	40, 952	13.3 / 25	53. 3	13. 0	5. 7		
全国 (公立)	1, 016, 572	13.3 / 25	53.0	13. 0	5. 7		



──北海道(公立)

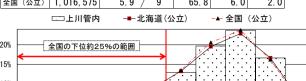
● 全国の下位約25%は、8問以下の正答数

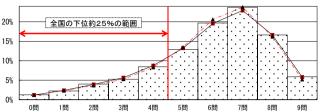
□□上川管内

■上川管内 40.0% 26.5% 26.6% 24.0% 23.9% 0.1 少ない 0.1 多い 10.0% 0.0% H24 H27

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合

中学校国語B 生徒数 平均正答数 中央値 標準偏差 3, 869 40, 962 上川管内 5.9 / 66. 1 6. 0 2.0 北海道(公立) 65. 7 6.0 全国(公立) 1,016,575 5.9 65.8 6.0 2. 0



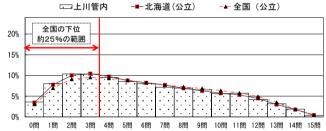


● 全国の下位約25%は、4問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合



中学校数学B						
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差	
上川管内	3, 860	6.0 / 15	39. 7	5. 0	3.8	
北海道 (公立)	40, 942	6.0 / 15	39. 7	5. 0	3. 7	
全国 (公立)	1, 016, 548	6. 2 / 15	41.6	6. 0	3.8	



● 全国の下位約25%は、3問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合 ■上川管内

40.0%	29.7%		 	07.5%		 32.3%	28.8%	
30.0%		27.0%	 26.8%	Z1.5% _	 1			1
20.0%	2.7	多い	 0.7 /	シナミレン		 3,5	多い	
10.0%								
0.0%	Н	25	H2	26		H	27	

[参考] 【平成24年度(小学校)】全国の下位約25%と同じ -正答数の範囲に含まれる児童の割合

小学校国語A

全道	全国		
32.4%	24.9%		
全国との差 7.5多い			

全道	全国
32.9%	27.3%

全国との差 5.6多い

小学校算数A

全道	全国		
30.5%	22.7%		
全国との差 7.8多い			

小学校国語B

全道	全国		
32.1%	25.0%		
全国との差 7.1多い			

小学校理科

全道	全国		
28.8%	25.5%		
全国との差 3.3多い			